

建部

キラリ

No.6

令和7年7月発行

編集・発行 建部地区まちづくり協議会 広報企画部会



建部の麦秋

建部幼稚園の歴史

東近江市立建部幼稚園は来年創立70周年を迎えます。

昭和29年4月1日に「建部村立保育所」が建部小学校の敷地内に開所され、同年8月15日に八日市市の発足に伴い、「八日市立建部保育所」に名称変更されました。

その後の昭和31年4月1日に「八日市市立建部幼稚園」となりました。

開園は建部小学校敷地内の仮園舎でスタートし、開園時の園児数は年長組50名（男児28名、女児22名）、年少組18名（男児8名、女児10名）の計68名でした。

当時は、「年少ではまだ幼すぎる」との考え方で、年長から入る園児が多かったようです。

開園時の職員は、園長、教諭2名の3名体制で、園長は建部小学校の校長である稻本弥三郎氏が兼務されました。教諭は西原ひろ子先生と小沢富美子先生でした。

外遊びの際には建部小学校の運動場（現在の日吉住宅）を使用しました。

昭和54年1月に現在の園舎が完成し、4月から新しい園舎で過ごすようになりました。また、その年の7月にプールや小鳥・うさぎ小屋が完成し、園の施設も充実してきました。平成24年2月に耐震工事が完了し、今日に至っています。

これまで1,700人を超える園児が建部幼稚園を卒園しています。

園では、来年の創立70周年を記念して、今までの歩みを振り返る事業を計画しています。

その際には地域の皆様のご協力、そしてご来園をお待ちしています。



ふるさと建部

鳴屋重三郎が活躍した時代の鉢（かね）を発見

新型コロナウィルスの感染拡大の影響により中断されていた「建部まつり」の渡御が6年ぶりに行なわれました。建部大祭関係の神社氏子の皆さんのご努力により復活したことは称賛に値します。諸問題もありますが、地域の誇れる文化として継承して行くことが大切です。



渡御中断を経て再開の準備を進め、渡御の鉢を点検していたところ古い鉢の裏側に作成の年号が刻まれていることに気づきました。銘文を紹介しますと上部から右側にかけて「奉納 天神宮 江州神崎郡建部北中村若者惣中」左側に「寛政二年庚戌十一月 江戸神田住 西村和泉守 作」とありました。天神宮は現在の天神社で建部北中村は建部上中北の村の若者（若連中、若衆）となります。寛政二年庚戌（かのえいぬ、1790年）は235年前の作です。江戸神田は現在の東京都千代田区神田に当たり、西村和泉守は鋳物師の銘で神田鍛冶町において初代が延宝年間（1673～81）より始まり、十一代目は大正時代まで続いた老舗の鋳物師で、全国に多くの作品が残っています。今回発見した鉢は5代目の作品と思われます。

遠く江戸で造られた鉢が天神社に伝わったのか？

由来を示す文書類は確認されていません。他にも建部の神社に同年代の鉢が伝わっているのか。神田住の西村和泉守の作品なのかを調査すれば、江戸時代の「建部まつり」の姿がぼんやりと見えてくるかも知れません。NHK大河ドラマ「べらぼう」が放送された年に同年代の遺物が見つかるのも縁深いものがあります。「天下に知られた鉢の音を響かせたい」当時の若衆の心意気が伝わってきます。

建部おやじの料理クラブより

昨年7月に建部地区で料理に興味のある、主に高齢者の仲間が料理クラブを結成。

シニアの料理は、仲間と一緒に料理を通じてのコミュニケーションや脳の活性化、認知症予防や手先の訓練にもなったり、出来上がった時の達成感などの効果があります。

月に1回、建部コミセンを借用して、朝から当日のメニューと仕事の段取りを確認してから料理にかかります、手の込んだハードルの高い料理はまだ先で、簡単にできる物を毎回3品ほど作り、楽しい会話をしながら食事をしています。

6月1日には河辺の森で開催された、里まつりにおやじの料理クラブから、ロールパンに茹でキャベツとカレーをはさんだ上にボイルのウィンナーをのせ、バーガー袋に包んで販売しました。

おやじの料理クラブのレシピの一例を紹介しますので、お試しください。

- ・かぼちゃの煮物
出汁やしょうゆを使わない煮物

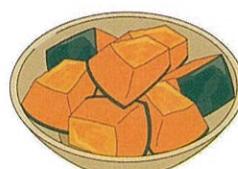
【材料（約2人分）

- かぼちゃ (1/4)、砂糖 大さじ2、塩 小さじ1、水 150ml

【作り方】

- ①かぼちゃは一口大に切る（出来れば面取りする）
- ②ボウルに砂糖を入れ、かぼちゃの実の方に砂糖をまぶす
- ③かぼちゃの皮を下にし鍋に入れて1時間以上置く
- ④鍋に水と塩を入れて中火で煮る
- ⑤汁気が無くなれば出来上がり

※ポイントは、砂糖をまぶしたら、そのまま1時間以上置くこと



地域密着 滋賀学園高等学校



コンピューター部顧問の白木先生にお話を伺いました。

建部地区の皆様には日頃より本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。本校はこれまで、他校にはない様々な教育活動に取り組み、進化し続けて参りました。今年度は昨年度以上に建部地区との新たなコラボイベントを開催したいと思っています。

スプラトゥーン大会の運営を共同に開催していることが生徒たちの人生の経験になっています。建部地区へ役に立つアプローチが生徒たちを育んでくれています。学校では学べない地域連携の素晴らしさを感じています。生徒自身の次のステージのステップになってくれればと思っています。

コンピューター部では、生徒たちの自主性や個性を大切にしています。

スプラトゥーン大会、eスポーツ大会、DX体験などの子ども向けイベントを充実させていきたいです。

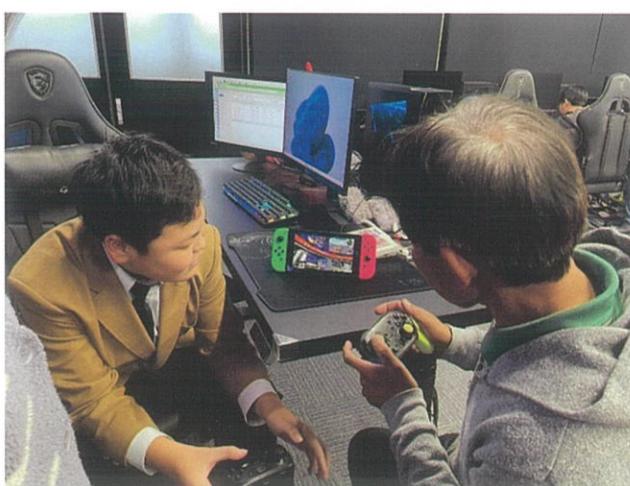
子どもたちの笑顔、生徒たちの笑顔、建部地区の方々の笑顔が本当に嬉しいです。引き続き、宜しくお願ひいたします。



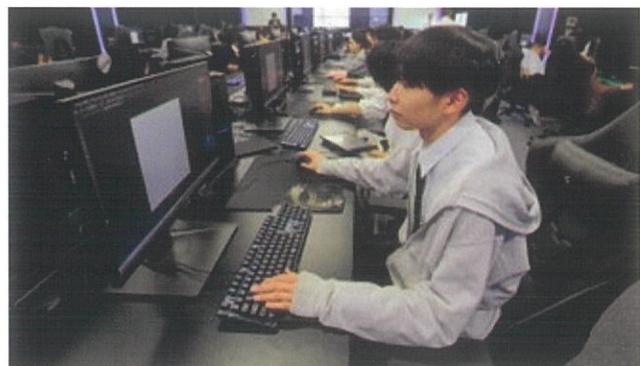
スプラトゥーン大会



スプラトゥーン大会



DX体験2024



DX体験2024

まちこら2025開催 2025/5/10

建部地区・湖東地区・愛東地区のまちづくり協議会が合同で子ども向けイベントを愛東コミセンで開催しました。建部地区は、滋賀学園高校・青少年育成会・養生庵sakai・COCOROsweetsとコラボ開催しました。会場には子どもを中心に多くの方が来場され大いに盛り上がりました。

イベントは各地区的特色や強みを活かせた内容でした。

・建部地区は、スプラトゥーン大会、バザーブース、カップケーキ作り

・湖東地区は、木育体験、木育遊び

・愛東地区は、フードフェス、体験ブース、マルシェ

参加者の皆さんのが笑顔にたくさん出会うことができました。

次回は今回よりもバージョンアップできればと思っています。

3地区で開催するイベントは時代にリンクしたアプローチだと思っています。

まちづくり協議会が連携できる環境を構築していきたいです。



～養生の知恵袋～ “ドクダミの魅力”

今回は、昔から日本の三大民間薬として重宝され、建部でも身近に自生している「ドクダミ」についてです。（三大民間薬とは、センブリ、ゲンノショウコ、ドクダミの三種のことですが、現在センブリ、ゲンノショウコは、建部では身近で見ることは難しいです）

ドクダミは、たくさんの効能を持つ事から「十(じゅう)葉(やく)」とよばれたり、その香りが魚の腐った匂いに似ていることから「魚醒(ぎょせい)草(そう)」ともよばれています。一般的に、ドクダミは、日かけの湿地に自生していて、独特の強い匂いがあるため、好まれることが多いです。また、その繁殖力が強いため、雑草扱いされることもあります。今回、この記事を読んでもらうことにより、ドクダミの魅力を知っていただき、親しみがわいてくれるととても嬉しく思います。

ドクダミの効果は、解毒、殺菌、利尿、美肌、抗ウイルスなどの作用があることから、様々な感染症や炎症、膀胱炎や湿疹、肺炎、副鼻腔炎、中耳炎、高血圧、むくみ、ニキビや吹き出物などに広範囲に効果があるとされています。

ドクダミのお茶を作る場合は、花が咲くころに地上部を刈り取り、水洗いして天日に乾燥します。葉効は全草（根、茎、葉、花のすべて）にありますが、根は切り落とす方が、作りやすく、よいお茶になります。完全に乾燥しないとカビが付きやすいので気を付けてください。やかんに乾燥したドクダミと水を入れ、沸騰させ5分程度煎じていただくと良いです。その他、外用剤として、虫刺され、化粧水、入浴剤に使われたり、食材としててんぷらにしてもいいですよ。

【養生庵sakai：込山】



お問い合わせ先

建部地区まちづくり協議会・建部コミュニティセンター

TEL・FAX:0748-22-0303 IP:5801-0303

Mail : tatebe-machikyo@e-omi.ne.jp

公式LINE

建部地区まちづくり協議会&コミセン

